昭和26年2月21日（水曜日）第1458號　夕刊　報民きわいき　昭和24年2月23日 第238號 特別扱承認第三種郵便物認可　昭和21年6月1日 運輸省特別扱承認第三種郵便物認可　日刊（毎月曜休刊）　(1)

いわき民報

發行所
平市田町48 電 381 176 1222
いわき民報社
發行人 兼 編集 印刷人 登原田

本紙はいつでも自由に購讀できます
購讀希望のお方は本社又は各地本紙販賣店に直接お申込み下さい
いわき民報社

開校以來初めて 女子生徒を採用

磐高・二十名を限度に

二十六年度縣下公立高校入學試驗は來る三月十日各校一齊に行われるが磐城高校では最近の教育問題として大きくクローズアップされている男女共學の必要性と、某中學校の一女生徒からの入學許可申請とにより女生徒の入學を認めるか否かが大きな問題となり去る十五、十六の兩日職員會議を開いて愼重審議した結果次の様な條文を加えて男子四百名の募集定員の外に二十名の女子生徒を採用することになり各中學校に傳達した

條文は▽女子として特別な取扱はしない▽家庭科の様な學科は認めない▽本年度中に女生徒にのみ使用させる様な特別設備は設置しない▽さしあたり便所だけは職員便所を使用させる▽女生徒のために女子の教師を任用しない、等で磐城高校が女子の入學を認めると云うことは開校以來未曾有のことであり注目されている

星友太郎氏は縣議一本

町長に出馬の誤解を一掃

去る二月六日附本紙一面に掲載された「菊多方部町村長選擧」の記事中、錦町長選擧で『若し星友太郎氏が縣議を辭念して町長選擧に出れば…』の記事が各方面に物議を呼び、思わぬ波紋を卷き起しているが、當の星縣議は、町長に起つ意志は全く無く、縣會議員一本で進む旨發表選擧民の誤解一掃に努めている

一日から火災絶滅週間

少年消防クも結成

カマド檢査などプラン決る

三月一日から一週間縣下一齊に行われる火災絶滅運動に就いて平市消防署消防團がそのプランをこの程決定し春先におおい火災の絶無に乘り出すことになり、二十二日には午前九時から平市役所に市内小學校長被務主任會議を開き小學校は五、六年の高學生と中學生からなる「少年消防クラブ」を編成する打合せを行い二十六日結成することになっている、これは火災發生の際に消防團に協力するといった性質のものでなく、常に防火思想の昂揚を計り家庭を通して出火のない訓練をさせようとするもの、火災絶滅運動期間中のプランは次の通り

▽一日、消防職員五、六、七分團、消防團員による火災豫防の一齊査察、（カマド）の實施

▽二日、危險區域に對する防禦計畫の檢討

▽三日、防火講演座談會の開催

▽四日、消防機械器具の點檢整備完了

▽五日、一、二、三分團隊防査察、消防訓練

▽六日、防火講演座談會の開催

▽七日、學校、官公署、工場その他自衛消防の訓練指導

盲聾校設備改善の打合

平市田町にある縣立盲聾啞學校は設備が甚だ貧弱で生徒たちを收容するに極めて非衛生的であるところからこの程縣では同校の改築、修繕等に就き市當局と打合せのため渡邊縣教育次長、井澤兒童課長らが二十日來平、阿部市助役と種々協議したが午後には同校光寮を視察關係者と懇談後歸福した

民報論壇

專賣公社の敷地問題

野澤武藏

專賣公社の移轉敷地問題が本紙に取上げられて以來各方面に大きい反響を呼んでいる。十八日附本紙の報道は磐田、花澤、百濱の三土地委員が仲介斡旋に入つて、一反歩一万八千円に決めたものを、阿部市助役が委員に對して何等の話合いもなく、地主との間（耕作者）に離作料を二万五千円に契約したというのである花澤、磐田兩市議はこの問題で阿部助役の專斷を憤慨し、これに對し阿部助役は「私が辭めればよいだろう」と放言したというようである。

辭めればよいだろう…という言葉は官僚獨善の代表的言辭である。自らやつたことに責任を持たず、逆求されると逃避するの行爲は道義を無視し、市民を愚弄するも甚しいものである。

筆者は單に助役の言葉尻をとらえて責め立てるのではないが、擬輪を作り、或いは水道問題をやり放し、辭めれば御足れりとするならば、吾等市民がその尻ぬぐいに塗炭の苦しみをなめねばならぬことに成る。職に止つている間は、眇くも言行を愼んでもらいたい。

問題の本論を離れて申譯ないが、土地委員が一万八千円に決めたものを、阿部助役が二万五千円に引上げて契約した。見様に依つて專賣公社から多く金を取つて耕作者に拂うのであるから、土地のために有利のようにも見える。然し、一旦委員が仲介の勞を取り、公社側の希望を容れて決定したものであるから、阿部助役も當然この線に添つて努力すべきであつた。何故というなら、公社の工場を設置することはいうまでもなく平市の發展のため重要問題であつて、平市民が相當の犧牲を拂つてもこれが實現に努力すべきである。然るに、委員が仲介し、公社側も納得した價格を阿部助役が勝手に反七千円も引上げたことは背信であり獨善と言われても一言もあるまい。これに不服で公社の計畫が中止したらあはら成らぬことになろう。

爾來、平市は石炭產地の中心地にあつて工場建設の立地條件にめぐまれながら遂に發達を見ないのは、敷地のないことに原因しているようだ。工場誘致の計畫が發表されると忽ちにして地價がセリ上げられ、經營者は二の足を踏んで逃げるのが何時も落ちである。これでは何時まで經つても平市は小商工都市で終らねばならぬ。所うした偏狹な考え方は絶對に是正せねばならぬと思う。土地委員が正式市會の委囑であるとかは問題外で、來る者を惡しよ、迎えられるかどうか、これだけが重要な難問なのである。土地問題は今後も生じて來ることと思うから、阿部助役の猛省を希む。

七百卅人分を增ワク

一・四半期 あす失業對策協議

平職安所管內失業對策部會は二十一日午後一時から石城地方事務所會議室に關係市町村代表土木監督所、戰災復興事務所等關係者三十余名を集め六年度第一・四半期（四、五、六月）の就勞增大について開かれる、協議內容は二十五戶の戰地が未定の爲、未着工だったがこの程磐城山ニノ丸附近に買收を終ったので近く事中である

今度は城山に

庶民住宅二十五戶

平市では昭和二十五年度分庶民住宅七十五戶分の殘り二十五戶の戰地が未定の爲、未着工だったがこの程磐城山ニノ丸附近に買收を終ったので近く事中である

盲聾校設備改善の打合

平市田町にある縣立盲聾啞學校は設備が甚だ貧弱で生徒たちを收容するに極めて非衛生的であるとところからこの程

二小の映寫會

平第二小學校では廿四日午後六時半から中町で校外生活指導の一環としてナトコ映寫會を開催する

内科小兒科 高萩醫院

高萩浩
高萩桂次郎

內郷町綴鹿前電（綴）十一

產婦人科

白雪姫試寫會

開催不能のお詫び

大映洋畫部配給ウオルト・デイズニイ製作長篇色彩漫畫「白雪姫」の特別有料試寫會を發表致しましたところ各方より絕大なる御後援を賜わりましたがフイルムの都合にて開催不能となりましてファンの皆樣に御迷惑をおかけ致し申譯ありませんでした
なお「白雪姫」は豫定通り十九日より絕讀をあびて上映中ですから御家族連れにてお出掛け下さいませ

世界舘 主人 敬白

寶員は上より

昨報＝十九日午前零時半ころ鹿島村大字走熊字小和、七雜貨商小野藤一（五三）さん方に侵入した三人組の窃盜強盜は平地區署の懸命な捜査の結果四人組である事が判り事件發生後十五時間で容疑者として平市十五丁目二二五宮崎七男（二六）同一町目五〇日雇藤野義男（二七）同日銀町七五十嵐永祐弘（二一）夏井村字山崎無職牧野弘（二三）の四名をスピード檢擧した

平地區署鹿島村巡査駐在所では事件發生後直ちに非常線を張り警戒していると午前一時五十分ころ怪しい男が通り掛つたので職問をすると『小名濱で酒を飲んで車に歸る途中

スピード檢擧

鹿島の四人組强盜

宮崎 富永

藤野 牧野

だ』と答えたが小名濱方面に向つて歩いているので不審に思つて取調べた所容疑者の藤野である事がわかり更に被害者の妻イチ（四六）さんも首實驗の結果犯人に間違えない事を證言したので直ちに逮捕富永は相棒が捕まつたので最早やこれ迄とかんねんしたのか同日正午ころ平署に『俺が犯人だ』と自首、更に宮崎は同日午後零時半ころ自宅で又牧野も同二時半ころ平市五色町で遊興中夫々逮捕された

尙四名は十八日夜八時ころ宮崎宅で相談の上の犯行であると自供、主犯は宮崎とみられている

反物泥擧る

錦町字中田生れ住居不定前科二犯實野一治（二六）は昨年十月七日午後十二時ころ好間村大字上好間字山下四五衣料品商店狩糧重（四三）さん方店舗の壁を破つて侵入、絹反物六反ほか衣料品二十九點（八万七千五百九十円相當）を盜んだことがわかり十八日平地區署から身柄送檢された

盛岡課長着任

平職務課盛岡勝三郎管理課長は今回着任廿日挨拶廻りした

八幡丸危險

昨報＝エンジン故障のため漂流中の久之濱町宇汇網刈併之吉氏所有マグロ船第五刈込八幡丸（九九トン）＝乘込員船長小野寺武（一七）以下二

父亥三雄

儀永らく病氣療養中の處藥石効なく二月五日午前四時七十七歳の高齢を以て永眠いたしました 茲に生前の御交誼を感謝し御通知申上げます
追つて葬儀は二月二十一日午後一時別式を執行し良善寺に埋葬致します
昭和二十六年二月五日
平市古殿治町九一
施主 神谷英一
外親戚一同

天気予報 二十日
【今晩】北々西の風晴天
【明日】朝のうち北より日中東よりの風晴のち曇、天氣は下り坂、海上は今明日とも割合おだやか

皆樣の
御婚禮用品の
家庭用家具
御用命は!!
自家工場製品の
格安最良品を誇る店
平市鎭川丁21 電464
伊東家具店
工場 大町29 伊東工業KK

御存じですか
最高優秀ミシンの販賣店
三菱ミシン
タイガーミシン
蛇の目ミシン
代理店
草野ミシン商會
平市南町 電九六〇

音樂の完全デパート
寿 コトブキ樂器部
特に大好評！一本で五千回使えるサファイヤー針

數奇！痛快！新東寶が放つ颯爽時代劇巨篇！
新東寶映畫
女左膳
ノバ鳴無刀流の巻
20日より（5日間）
川路龍子 伊豆肇 月丘千秋
伏見直江 清川莊司 柳永二郎
【同時上映】
ヒットメロデー
平文化

ホーム石鹼 サンキュー
佐々木商店
代理店 小名かじ町電呼五ノ二

日刊（除月曜）　定價1カ月金50円（週1回四頁増）一部（二頁）2円（四頁）2円50錢　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和26年2月21日（水曜日）第1458號

原因は繩張り爭い
高野兄弟を檢擧
火打合い祭り中止さる

昨報＝祭りの夜を鮮血に染めた殺人事件で四倉町の奇祭〃火打ち合い〃三日目（十九日）は同町署からの中止命令により中止となつた、事件は博徒仲間の繩張り爭いが原因で古くから同町に繩張りを持つ高野一家は八巻の勢力が日增に擡がる事を恐れて八巻一派を亡きものにしようと、つけねらつていたと云われ事件の前夜（十七日）にも八巻一派の鈴木康矩（二三）が佐藤利雄に出刀で頭部を切られ負傷した事實があり、同町署では兒行當夜十時四十分ごろ高野一家親分高野忠重（二五）と實兄の高野益行（二七）兄弟を殺人教唆の疑で檢擧した、實地檢證に出張した地檢平支部長磯上廉檢事の話では兒行に使われた出刀はピストルと一緒に佐藤が所持していたもので、八巻はそれを取り返して滅多切りに切りつけたと自供している、下腹部に二發、左前はく部、右大腿部に各々一發の銃彈を受けた瀕死の八巻が、相手の出刀を取り返して切りつける氣力があつたかどうか、またピストルを持つた佐藤がわざわざ出刀を一緒に所持していたかどうかに多大の疑問が殘され、八巻の撃たれるのを見た八巻一派の連中が『親分の一大事』とばかり所持していた出刀で佐藤に切りつけ殺害したのではないかとの推理も一應は考慮されるわけで出刀の所有者が事件の焦點となるのではないかと見られている。また兒行時刻に使われたピストルは舊海軍が用いた火打合い祭り中止さる

誰も居なかつた、銃聲も聞いていない』

町民某氏談『事件當夜私は二階に居合せたが、新町地内で銃聲が起り、附近に居た人々は危險を感じて騒雜した、警察官が二人、警備について居たが、銃聲の起つた方へ飛んで行つて居たら人一人殺されずに濟んだでしよう』

兒童福祉で懇談
民事部トミー氏來平

東北民事部厚生課係官テラジ・トミー氏は二十日午後一時三十八分着で來平、平市役所會議室で市千葉社會課長、石城地方事務所本多兒童福祉司長谷川民政課長らと兒童福祉行政面に就いて懇談の後、綴保育所を視察、湯本町松柏館に一泊、二十一日午前八時十分發で出福する

市内の兒童施設狀況は保育所四（私立三市立一）母子寮一で鎌田町保育所の收容人員五十名（保母二名）平隣保館百六十一名（〃六名）たかつき保育園五七名（〃五名）愚嶋保育園四十三名（〃二名）母子寮百十七名（〃一名）合計四百七十八名（〃十六名）となつており保育所における兒童一人當り保護費一日二・八四三十九錢（一カ月四百七十六円七十一錢）母子寮の收容者は一日十九円四十九錢（一カ月五百六十六円九十錢）

小名濱成人式
記念に簡易保險證を交付

小名濱町では二十日午前九時より第一小學校講堂に今年滿二十才に達した青年男女三百七十名を集め成人式を擧行したがこの席上、町當局と小名濱郵便局が共同で成人記念の簡易保險證（額面五万円、第一回拂込濟）もお祝として同時に交付した、この保險證は毎月百五十円拂込み三十年滿期のもので第一回分は町と局が折半で負擔したものだが滿五十才のとき現金五万円が轉

社教講演會

廿一日植田で

植田町公民館では明二十一日作山美八先生を招聘し社會教育に關する講演會を開催する

鳥小屋は燒かずに
植田で盛大に擧行

問題の鳥小屋は風敎上かつ防火上惡影響あると一部町村では撤廢しているが植田町では學校側と連絡をとり責任者の指導による場合は鳥小屋の行事は差支ないと云う了解を得たので植田町の各町内では十九日夜催した、小屋には祭壇を設け父兄方を招いだ、中にも南台町では子供等の仲よし双葉會を作つて學藝會的な催しもあり大賑わいであつた鳥小屋は燒かず、學校側は指導の任に當つた

素材を公賣

植田營林署では十七日杉、檜素材四千三百三十本此の石數一千四百六石（川部村脇川土場渡）公賣入札に付した結果植田町吉野幾藏、舟野四郎、錦町星初太郎、根本彦次外二名にて二石平均一、三〇〇円にて落札した

採炭夫瀕死

好間村古河好間炭鑛第一斜坑々内採炭夫秋山吉次（三四）は十九日午前十一時ころ同坑内で作業中ハッパで跳ね飛ばされ頭部と腹部に瀕死の重傷を負つた

味噌と醬油
一齊値上り

家庭の調味料の味噌、醬油は去る十五日から縣下一齊に二十円―五十円の値上りとなり台所を濟かしている

これは去る六日油糧砂糖公團在庫の脫脂大豆三万トンの入札が豫想以上の高値のトン當り七万二千円に落札をみたのでその結果、原料は昨年十二月ころより二倍以上の値上りとなつたため消費價格もこれに伴つて値上りをみたもの

現在の消費價格は▼醬油一升當り並六〇―八〇、上八〇―一〇〇、最上一〇〇―一二〇▼味噌實當り一五〇―一〇〇上一〇〇―二五〇になつてい

出頭拒否の二人に逮捕狀

平區檢では再三の呼出しにも係わらず出頭しない次の二名に對し十九日逮捕狀を發した

△渡邊村大字谷戸字瀬峰一一六農業根本利男（二八）は去る二十四年九月中旬ころ平市南町コンニャク製造業葦野キヌ（五六）さんにコンニャク玉を世話すると騙して六千円詐欺した疑い

△好間村大字好間字小舘炭鑛勞務助手高橋榮（二六）は去る二十四年十二月二十五日に古河好間炭鑛共同炊事場裏で泥酔の上同炭鑛採炭夫佐藤菊次さんの頭部を石炭で一撃倒れた所を更に手拳で顔部、顔面を毆打し全治十日間の傷害の疑い

兄殺し否認で實地檢證

昨年八月二日夜實兄を短刀で刺殺した小名濱町定西一五四鈴木六郎（二六）はその後公判において『泥酔していたため殺した覺えは全然ない』と否認しているため二十一日志村、猪狩、棚木三判事、石川檢事らが實地檢證を行う

背廣など盗難

小名濱町古港マーケット内衣料商小谷善藏さん（四三）方では十八日夜六時から一時間の間に背廣上下二組、同上衣二着、二万円相當を船員風の二人組の男に盗まれた

優生保護審査委員決る

平地區優生保護審査會新委員はこの程次の十氏に決定した

△平保健所長吉沼淡天△民生委員橋本みな△醫師五十嵐雄二△判事志村守義▽廳人委員酒井ツネ（臨時委員）△平地區警察署長佐藤新八△檢事高橋錦門（辭事）△鈴木吉人△菊地一郎（書記）△佐藤忠

砲金泥擧る
少年三人組

湯本町傾城一三―十草野信一郎（一九）同字一七十―岩尾秀貴（一八）同佐野勇（一八）の三名は十六日午後六時半ころ同町辰の口所在常磐炭礦湯本礦六坑貨車から砲金六万七千円相當を盗んだ疑いで十八日湯本町署に捕まつた

レールボンド
また盗難

去る十六日常磐線植田―泉間の大平山トンネル内のレールボンド六十三本が盗まれたが

施餓鬼供養祭營む
太陽丸犧牲者の

廿一日

去る十五日、綴谷崎沖合で第三太陽丸と犧牲を共にした乘組員平野井八船長ら十四名に吉氏は二十一日午前九時から同町眞福寺でしめやかに施餓鬼供養祭を執行する

乞食が傷害

住居不定無職鈴木信義（四六）は十六日午前十時半ころ湯本町金刀比羅神社大祭に各戸を訪問物貰いをして歩いていたが同町關船字南舘二四無職呑山ヨテ（六八）さん方に至り『何もない』と言われてふんがいし『血も涙もない婆だ』とタンカを切り時つて、た銅物をヨテさんの頭部に投げつけ全治十日間の傷害を與えて逃走したが十七日磐崎村西郷地内を徘徊中湯本町署員に捕まつた

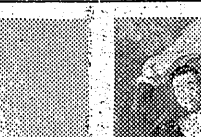
ラジオ
JOCP JOHQ

【21日】
ローカル　郡山放送
前七・三〇あぜみち通信『馬鈴薯の種播』隨時試驗田一雄後二・三〇子供の時間『劇わだつみの宮（2）』郡山放送劇團
後六・三〇池ノ谷レコードコンサート　解説新内和夫

豪華總天然色の戰利作品！
21日より5日間
バクダッド
千一夜の夢を追うバグダッドにくりひろげられる戀と冒險の一大繪巻！
天然色女優　モーリン・オハラ
新星　ポール・クリスチャン　主演
聚樂舘

愛と憎しみの彼方へ
二十一日より大公開
池部良　小志水三光
澤村貞子　戸船敏
笈喬子郎

質
平市大町　新星製品側
花澤質舖



最高級品
ブラザー
トヨタ
チユーキ
パイン
平市二丁目
電一二三三
石川ミシン商會

外科
松田病院
小名濱町驛前通り
電四三四番
【入院隨意】
ウマイと評判
カキフライ
ナミキドウリ
ブラジル